

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成23年5月6日(2011.5.6)

【公表番号】特表2003-523556(P2003-523556A)

【公表日】平成15年8月5日(2003.8.5)

【出願番号】特願2001-533676(P2001-533676)

【国際特許分類】

G 0 6 F 12/14 (2006.01)

H 0 4 L 9/08 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 12/14 3 2 0 F

H 0 4 L 9/00 6 0 1 A

【誤訳訂正書】

【提出日】平成23年3月7日(2011.3.7)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 3 4

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 3 4 】

2 1 2 において、第 2 のキーがうまく（成功して）復元化された場合、すなわち、2 0 8 で再決定された第 1 のキーが、2 0 0 で最初に決定された第 1 のキーと同じであった場合には、方法が 2 1 4 に進み、方法が終了する。しかしながら、第 2 のキーの復元化が失敗した場合、すなわち、2 0 8 で再決定された第 1 のキーが、2 0 0 で最初に決定された第 1 のキーと同一でなかった場合には、方法は 2 1 6 に進み、復元が失敗したことがユーザに知られる。本発明の一実施形態において、ユーザは、2 1 8 で、登録機関に第 1 のキーを再登録するように求められる。例えば、ユーザは、情報の売り手のウェブサイトログインすることによって、第 2 のキーで暗号化された情報の購入（獲得）を情報の売り手に再登録するように求められても良い。その後、方法は 2 1 4 に進み、ここで、方法が終了する。